

なすからすやま

No.162

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City

- 特集 成年年齢引き下げで変わることに変わらなないこと… 2
- 投票区・投票所が再編され投票終了時刻が変わります… 6
- 男女共同参画フォーラム… 8
- 女性の健康講座… 10
- シリーズ在宅医療のあれこれ・消費者コラム… 11
- まちのわたい… 12
- インフォメーション… 14
- 鳥山高校の紹介・ジオパーク構想だより… 16



ひなまつり (2月18日) 子育て支援センターきらきら

2019
March
3

狙われる？ 18歳

消費者被害を避け！

成年年齢引き下げで 変わること、変わらないこと



2022年4月から、成年年齢が18歳に引き下げられます。近年、公職選挙法の選挙権年齢や、憲法改正国民投票の投票権年齢を18歳と定めるなど、18歳、19歳の若者にも国政の重要な判断に参加してもらうための政策が進められてきました。

こうした中で、市民生活に関する基本法である民法でも、18歳以上を大人として扱うのが適当ではないかということが議論されてきました。

今月号では、成年の定義が見直されることで、何が変わるのか、私たちの暮らしにどのような影響がもたらされるのかを紹介します。当事者となる若者の皆さんや家族の皆さんはもちろん、周囲で見守る地域の皆さんも、今から正しい知識を身につけて、しっかりと心構えをしておきましょう。

「成年年齢」はいつから変わる?

明治時代から今日まで約140年間、日本での成年年齢は20歳と民法で定められていました。この民法が改正され、2022年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に変わります。

これにより、2022年4月1日現在、18歳、19歳の人は新成人となります。

現在、未成年の人は、生年月日によって新成人となる日が、次のようになります。

生年月日	新成人となる日	成年年齢
2002年4月1日以前生まれ	20歳の誕生日	20歳
2002年4月2日～ 2003年4月1日生まれ	2022年4月1日	19歳
2003年4月2日～ 2004年4月1日生まれ	2022年4月1日	18歳
2004年4月2日	18歳の誕生日	18歳

成年に達すると何が変わる?

成年に達すると、未成年のときと何が変わるのでしょうか。

民法が定めている成年年齢は、「一人で契約することができる年

齢」という意味と、「父母の親権に服さなくなる年齢」という意味があります。成年に達すると、親の同意を得なくても、自分の意志で様々な契約ができるようになるということです。

例えば、携帯電話を契約する、

成年年齢の引き下げで変わる事・変わらない事

18歳(成年)になったらできること	20歳にならないとできないこと (これまでと変わらないこと)
<ul style="list-style-type: none"> ○親の同意がなくても契約できる <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の契約 ・ローンを組む ・クレジットカードをつくる ・一人暮らしの部屋を借りる など ○10年有効のパスポートを取得する ○公認会計士や司法書士、医師免許、薬剤師免許などの国家資格を取る ○結婚 <ul style="list-style-type: none"> 女性の結婚可能年齢が16歳から18歳に引き上げられ、男女とも18歳に。 ○性同一性障害の人が性別の取り扱いの変更審判を受けられる <p>※普通自動車運転免許の取得は従来と同様、18歳以上で取得可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○飲酒をする ○喫煙をする ○競馬、競輪、オートレース、競艇の投票券(馬券など)を買う ○養子を迎える ○大型・中型自動車運転免許の取得 

一人暮らしの部屋を借りる、クレジットカードをつくる、高額な商品を購入したときにローンを組むといったとき、未成年の場合は親の同意が必要です。しかし、成年に達すると、親の同意がなくても、こうした契約が自分一人で行うことができます。

また、親権に服さなくなるため、自分の住む場所、進学や就職などの進路も自分の意志で決定できるようになります。親や学校の先生の理解を得ることが大切なことに変わりはありません。

そのほか、10年有効のパスポートを取得したり、公認会計士や司法書士、行政書士などの資格を取得したりすることもできるようになります。

また、女性が結婚できる最低年齢は16歳から18歳に引き上げられ、結婚できるのは男女ともに18歳以上となります。なお、2022年4月1日の時点で既に16歳以上の女性は、引き続き、18歳未満でも結婚することができます。

一方、成年年齢が18歳になって、飲酒や喫煙、競馬などの公営競技に関する年齢制限は、健康面への影響や非行防止、青少年保護などの観点から、これまでと変わらず20歳です。

ひとりですべて契約する際に注意する点

未成年者の場合、契約には親の同意が必要です。もし、未成年者が親の同意を得ずに契約した場合には、民法で定められた「未成年者取消権」によって、その契約を取り消すことができます。この未成年者取消権は、未成年者を保護するためのものであり、未成年者の消費者被害を抑止する役割を果たしています。

成年に達すると、親の同意がなくても自分で契約ができるようになります。未成年者取消権は行使できなくなります。つまり、契約を結ぶかどうかを決めるのも自分なら、その契約に対して責任を負うのも自分自身になります。

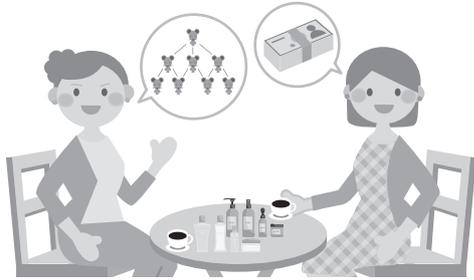
契約には様々なルールがあり、そうした知識がないまま、安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれる可能性があります。社会経験に乏しく、保護がなくなったばかりの成年を狙い打ちにする悪質な業者もいます。

そうした消費者トラブルに遭わないためには、未成年のうちから契約に関する知識を学び、様々なルールを知ったうえで、その契約が必要かよく検討する力を身につけておくことが重要です。

成年になると巻き込まれやすい消費者トラブル

事例①マルチ商法

「簡単にもうかる」「必ずもうかる」と誘われ、大金を払って販売組織に加入したけれど、商品は売れないし会員も勧誘できず、借金が残った…。



事例②エステの無料体験

エステの「無料体験」の広告を見て、「一度試してみよう!」とエステサロンへ。ところが無料体験が終わると何人もの店員に囲まれて熱心に勧誘され、断りにくくなって60万円もするコースを契約してしまった…。



事例③SNSからのアポイントメントセールス

SNSで知り合った人から「今、うちの会社がキャンペーン中で、顔を出してくれば旅行券をプレゼントしている」という誘いが。指定された場所に行ってみたら、自己啓発セミナーの契約を強引に勧められ、断れなくなって契約してしまった…。



事例④ネット通販トラブル

ネットで「いいな」と思った服を注文。届いてみたら、実物と写真のイメージが全然違う!返品したくて業者にメールしても返事がない…。



トラブルを防ぐために注意したいこと

上記のようなトラブルに巻き込まれないためにも、以下のことに注意しましょう。

○軽い気持ちで契約しない!

悪質商法に限らず、日常の買い物も契約です。トラブルを防ぐためにも、契約することに責任を持ちましょう。契約前に契約書などを読み、内容が十分理解できない場合には契約しないようにしましょう。また、通販などスマートフォンを通しての契約は、手軽さの反面、多くの情報に惑わされがちなので、特に注意が必要です。

○その場で契約しない!

「今すぐ決めて」「この値段は今日だけ」などその場での契約を



困った時は消費生活センターに相談を!

勧められることもあります。後悔しないためにもその場で契約せず、いったん帰宅して周囲に相談するなど、冷静に考えるようにしましょう。

○もうけ話は信じない!

簡単に大金を稼げるということはありません。もうけ話をうのみにせず、 unnecessary 契約は勇気を出してきっぱりと断りましょう。

○「お金がない」なら契約しない!

「お金がない」と断っても、「クレジットカード契約をすればよい」「お金を借りればよい」などと言われ、高額な契約をさらに勧められることがあります。「お金がない」という断り方は相手につけ入る隙を与えてしまうので、断るときは「契約しない」とはっきり伝えましょう。借金をさせてまで契約を勧める相手は信用しないようにしましょう。

○困ったら消費生活センターに相談する!

契約の勧誘やその後の解約などについて不安になったら、消費生活センターに相談しましょう。消費者ホットライン「188(いやや)」に電話すれば、最寄りの消費生活センターにつながります。契約によっては取り消しや解約ができる場合があります。自分で抱え込まず、早めの相談が肝心です。



2022年に成人を迎える ぼくたち・わたしたちが思うこと

2020年に18歳、19歳、20歳を迎える中学3年生、高校1、2年生に引き下げに対する考えや気をつけたいことなどを聞きました！



2022年に
20歳
烏山高2年
菅間遥花さん
(向田)

クレジットカードが作れるようになることや10年有効のパスポートが作れるようになることは家族と話していたので知っていたけれど、どんなことに責任を持つようなのかあいまいで、成人になる自覚も薄いので、不安を感じます。だから、自分で調べたり、教えてもらったりして、事前に知識を身につけ、消費者トラブルに遭わないように気をつけたいです。



2022年に
19歳
烏山高1年
安藤宗史さん
(中央2丁目)

契約などできることが増えるのは、授業で話が出たので知っていました。しかし、契約ができるようになるのは、知識も少ないため怖い気持ちが大きいです。内容をよく確認せずに契約し、消費者トラブルに遭った時に自分で対処しなければならないのも難しいと思います。成人したら、しっかり契約内容を確認し、納得したうえで契約するように心がけたいです。



2022年に
18歳
南那須中3年
多賀優真さん
(鴻野山)

テレビで特集をしていたので、契約などが自分でできるようになることは知っていました。しかし、できることが増える一方、20歳以上そのままのものもあるので、詳しく知っていないと勘違いしてしまう人もいます。僕は特に、ネット通販が身近で怖いと感じます。自分だけでなく友達もトラブルに巻き込まれないよう注意を促していきたいです。



2022年に
19歳
烏山中3年
堀江心乃花さん
(中山)

成年年齢引き下げは、成人式のイメージが強く、消費者問題を考えている人は少ないと思います。私は、SNSをよく使うので、SNS関係の消費者トラブルが怖いです。成年年齢引き下げはできることも増え、嬉しいことかもしれませんが、不安や怖い気持ちの方が大きいです。簡単に契約せず、難しいことなどはしっかり家族や先生などに相談したいと思っています。

未来を担う若者が 消費者トラブルに遭わないために

政府では、小・中・高等学校などにおける消費者教育の充実や、若者に多い消費者被害を救済するための消費者契約法の改正など、様々な環境整備に取り組んでいます。また、悪質業者は新たな手口を次々と考え、若者の消費者被害は後を絶ちません。

また、一概に若者と言っても、個人によって知識・経験・判断力などには差があります。若者が自立するためには、学校など教育現場での限られた時間内の消費者教育だけでは限界があり、日頃から接する家族や、周囲で見守る地域の皆さんの支援が必要です。新聞報道などで目にする特殊詐

欺の犯人が、20代や10代の若者であることがあります。残念なことに、特殊詐欺の手口が「楽をしてもうける方法」として悪い手本となってしまう可能性があります。私たち身近な大人は、若者の正しい手本とならなくてはなりません。日頃からコミュニケーションを図り、何かあったときに相談してもらえよう。信頼関係を築くことも大切です。

未来を担う若者が、消費者トラブルの被害者にも加害者にもならないために、社会全体で、若者が成熟した成人になることができるよう支援していきましょう。

市消費生活センター

(烏山庁舎1階 商工観光課内)

【専用電話番号】

0287-83-1014

【受付時間】平日9:00~12:00、
13:00~16:30

※土・日曜日および祝日は
「消費者ホットライン☎188」へ



投票区・投票所が再編され、 投票終了時刻が繰り上げられます!



市選挙管理委員会は、2月1日(金)に開催した委員会において、3月29日(金)告示・4月7日(日)投票の栃木県議会議員選挙より、投票区・投票所の再編および投票終了時刻の繰り上げを行うことを正式決定しましたのでお知らせします。

■投票区・投票所の再編

▶現在の24投票区を12投票区に再編します。(下図のとおり)

理由：市の人口動態が変化していく中で、県内市町選管の投票区の見直し動向、投票所となる施設の状況、市職員数の減少傾向、期日前投票制度の定着、市の財政状況などを踏まえた事務合理化の要請などの事情を総合的に勘案して進めることとしたものです。

■投票終了時刻の繰り上げ

▶現在午後7時までとしている投票終了時刻を午後6時までとします。

理由：市では、平成28年11月執行の栃木県知事選挙から投票終了時刻を1時間繰り上げ、午後7時までの投票時間としていますが、その後の各選挙における投票状況を踏まえ、下記理由から投票終了時刻をさらに1時間繰り上げることとしたものです。

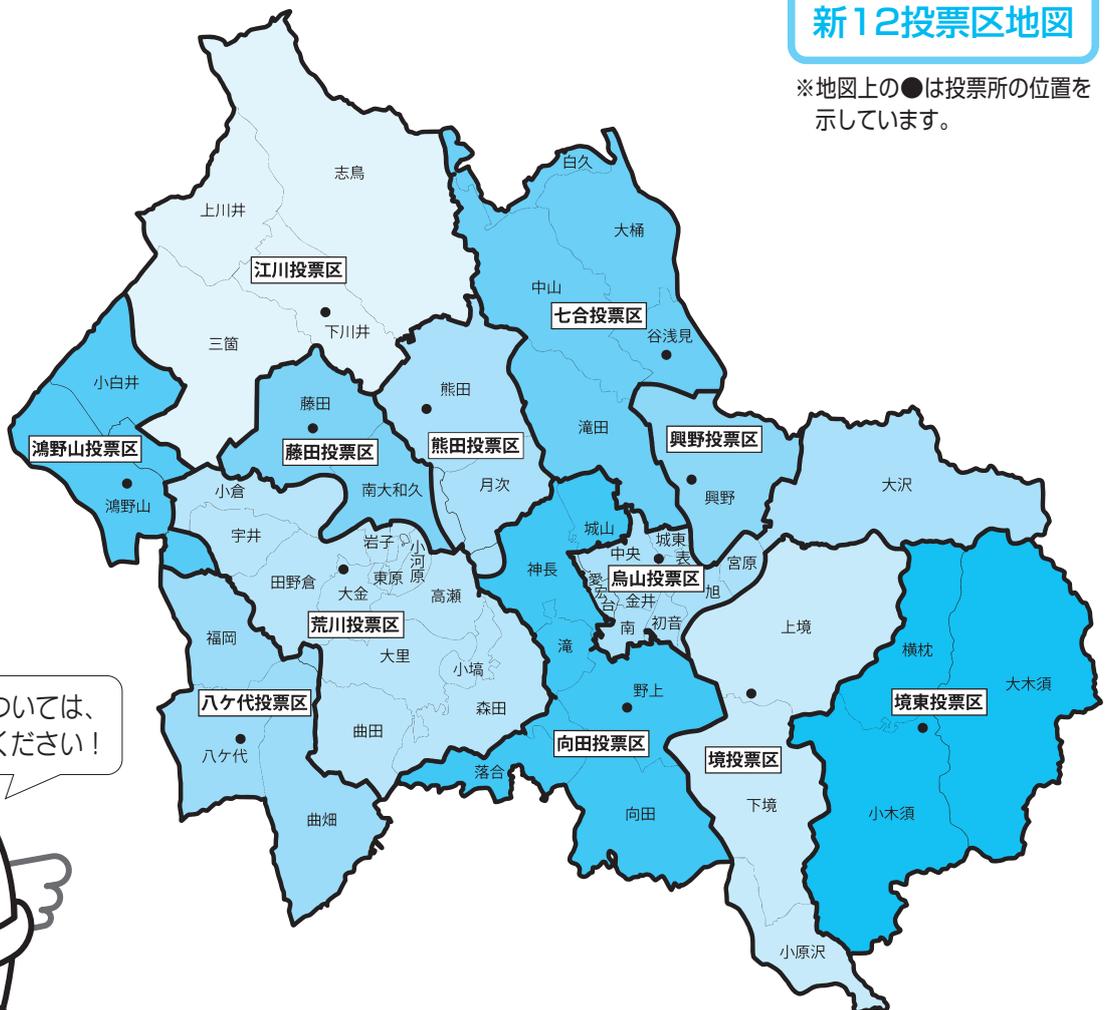
- ・期日前投票制度が定着し、全投票者の4割～5割が期日前投票を利用していること。
- ・投票日当日の午後6時から7時までの投票者数が少なく、繰り上げて選挙人の投票に支障をきたさないと考えられること。
- ・投票立会人、開票立会人、事務従事者などの負担軽減および経費の節減などを図ることができること。

※これにより平成31年4月以降の選挙から、投票日当日の投票時間は、**午前7時から午後6時まで**となります。

※**期日前投票の投票時間(午前8時30分から午後8時まで)**に変更はありません。

新12投票区地図

※地図上の●は投票所の位置を示しています。



区域や投票所については、
左ページをご覧ください!



■再編後の投票区・投票所一覧

	旧投票区	新投票区	投票区の区域	H30.12.1時点 選挙人名簿 登録者数 23,186人	新投票所
1	八雲	烏山	中央1丁目、中央2丁目、中央3丁目、金井1丁目、金井2丁目、南1丁目、南2丁目、初音、旭1丁目、旭2丁目、城東、愛宕台、表、宮原、大沢	4,954人	烏山公民館 (中央2-13-8)
	金一				
	金三				
	日野町				
2	神長滝	向田	城山、神長(熊田投票区に属する区域を除く。)、滝、野上、向田、落合	3,152人	すくすく保育園 〔旧野上小〕 (野上703)
	野上				
	向田落合				
3	上境	境	上境、下境、小原沢	1,432人	境小学校 (上境1404)
	下境小原沢				
4	境東	境東	小木須、横枕、大木須	658人	明和ふれあいガーデン 〔旧東小体育館〕 (小木須2659-2)
5	興野	興野	興野	941人	興野集会所 (興野965)
6	滝田	七合	滝田、中山、谷浅見、大桶、白久	2,470人	七合小学校 (谷浅見910)
	中山谷浅見				
	大桶白久				
7	大金	荒川	田野倉、岩子、小倉(鴻野山投票区に属する区域を除く。)、宇井(鴻野山投票区に属する区域を除く。)、大金、東原、小河原、高瀬、大里(八ヶ代投票区に属する区域を除く。)、小埜、森田、曲田(八ヶ代投票区に属する区域を除く。)	2,611人	市役所南那須庁舎 (大金240)
	南部				
8	曲畑	八ヶ代	曲畑、大里(字四斗蒔の区域に限る。)、曲田(字小泉および字北ノ入の区域に限る。)、八ヶ代、福岡	1,052人	八ヶ代コミュニティセンター (八ヶ代169)
	八ヶ代				
9	鴻野山	鴻野山	小倉(通称芦生沢およびこぶし台の区域に限る。)、宇井(通称芦生沢の区域に限る。)、鴻野山、鍛冶ヶ澤、小白井、三箇(通称西野の区域に限る。)	1,461人	鴻野山公民館 (鴻野山601)
10	熊田	熊田	神長(通称大金台の区域に限る。)、熊田、月次、南大和久(通称大金台の区域に限る。)	1,082人	熊田西公民館 (熊田555)
11	藤田	藤田	南大和久(熊田投票区に属する区域を除く。)、藤田	1,104人	藤田公民館 (藤田784-1)
12	三箇	江川	三箇(鴻野山投票区に属する区域を除く。)、上川井、下川井、志鳥	2,269人	江川小学校 〔旧下江川中〕 (下川井1001)
	川井				
	志鳥				

■問合 市選挙管理委員会事務局(総務課内) ☎0287-83-1117

男女共同参画の実現を目指して

なすから男女共同参画フォーラム

市では、2月9日(土)、南那須公民館で「今日から ここから みんなから なすから男女共同参画フォーラム」を開催しました。

これは、昨年3月に「く今日から ここから みんなから」なすから男女共同参画計画」を策定したことに合わせ、市民の意識を醸成し、男女共同参画の実現を目指そうと、初めて開催されたものです。

当日は、市民など約70人が参加。烏山高の地域学習「烏山学十(プラス)」のプログラム「女性が活躍する社会づくり」を選択した同校の2年生による活動報告が行われたほか、落語家の春風亭鹿の子さん



春風亭鹿の子さんによる講演。

んにより「私らしいワーク・ライフ・バランス」をテーマとした講演が行われました。

講演では、女性の落語家が極端に少ない現状や、結婚や出産を決めたときの悩みなど自身の経験が語られ、「家庭と仕事の両立は、笑顔で相手に言葉がけをすることが大切」と呼びかけました。また、男女共同参画などを取り上げた落語も披露され、参加者を楽しませました。

参加した羽石幸子さん(向田)は、「高校生が、先生や市の職員などにインタビューをして、女性の社会進出や女性が活躍する社会についてしっかりと理解していたのはすごい。春風亭鹿の子さんの講演では、今の時代を笑いに変えて分かりやすく話していてとても面白かった。フォーラムをとおして、同世代の人たちにもっと男女共同参画について分かってもらえればと感じました」と話していました。

家事は「手伝う」から「する」の意識へ

市では、男女共同参画の実現に向けた取り組みを強化しています。

計画策定にあたり実施した市民意識調査では、家庭における家事の担当について、ほとんどの項目で「主に女性が担当している」という結果が出ています。しかし、家事の分担に対する意識では、男性は「同程度家事を担当している」と考えている割合が高く、男女の認識に差があることが判明しました。

この男女差の要因の1つに、意識の差があります。

例えば、男性が家事をしている女性に声を掛ける時、何気なく「手伝おうか?」と言っていないませんか? 「手伝う」という言葉は、「あなたの仕事を手伝う」という意味合いが強くなります。

このような意識の差が男女間の認識、満足度の差にもつながっていきます。

これからは「自分もする」の意識で家事、そして家族・パートナーと向き合ってみませんか? 今日から、ここから、あなたから、一人ひとりの意識を変えることで男女共同参画の実現を目指しましょう。

塩田優介さんが

全国中学校スキー大会出場!

南那須中学校1年の塩田優介さん(大金)が、

1月16日(水)に那須塩原市のハンターマウンテン塩原スキー場で開催された「平成30年度栃木県中学校総合体育大会スキー競技会」で大回転4位、回転7位の成績を収め、2月4日(月)から7日(木)にかけて新潟県の苗場スキー場で開催された「第56回全国中学校スキー大会」に出場しました。

2月1日(金)に田代和義教育長を表敬訪問した塩田さんは、「本格的にスキーを始めて4年



全国大会に出場した塩田さん。

目になるが、とても楽しく競技ができています。県大会では2本目に練習の成果を発揮することができたのでよかったです。全国大会でも練習の成果を出し切り、上位を狙いたい」と意気込みを語りました。

トークセッション&合宿in那須烏山 若者が地方で活躍する方法学ぶ

2月2日(土)、3日(日)、市地域おこし協力隊とNPO法人クロスアクトションが主催する「栃木×高知」地方で活躍する若手3人に聞く! トークセッション&合宿in那須烏山。僕らが地方で挑戦する理由」がはたなるの里古民家おおぎ

2日は、栃木県で活動している(株)アグクル代表で宇都宮大学4年生の小泉泰英さん、(一社)えんがお代表の濱野将行さん、高知県で活動しているNPO法人ひとまぎ代表の矢野大地さんによるトークセッションが行われ、地方の可能

中山桑男さん、國井昌美さん、薄井利男さんが

自治会活動で知事表彰・自治振興功労者表彰

栃木県自治会連合会主催の会長研修大会が1月25日(金)に矢板市民文化会館で開かれ、その席上で、



左から薄井さん、中山さん、國井さん。

藤田自治会長の中山桑男さんと金井自治会長の國井昌美さんが栃木県自治会活動功労者知事表彰を、芦生沢自治会長の薄井利男さんが栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰を受賞しました。

これは、永年にわたり自治会の維持や発展に努めてきた功績が認められたものです。

藤田自治会長の中山桑男さんは平成16年4月からこれまで14年以上、金井自治会長の國井昌美さんは平成17年4月からこれまで13年以上にわたり自治会長を務め、地

域コミュニティづくりに尽力するほか、昨年5月に設立された那須烏山市自治会連合会において中山桑男さんは初代の会長に、國井昌美さんは副会長に就任し、会の円滑な運営・発展にも貢献されています。

芦生沢自治会長の薄井利男さんは、平成20年4月からこれまで10年以上にわたり自治会長を務め、地域コミュニティづくりに尽力するほか、行政とのパイプ役として、地域の発展に貢献されています。

すで開かれました。これは、地方で活躍している人と市内外の若者の交流により地域活性化を図るために行われたもので、延べ40人が参加しました。



濱野さんによる情報発信のポイントの紹介。

性や20代で起業しての苦労、クラウドファンディングの活用について活発な意見交換が行われました。3日は、濱野さんによる講座が行われ、SNSを利用した情報発信のポイントやブログの運営、自らが考える起業と事業展開などが紹介されました。

参加した横山賢さん(佐野市)は、「とてもいい交流の場で、楽しく参加することができた。新しいことを始めると、苦戦することもあるが、前に進んで行くことが大切だと感じた。自分も3年後に個人事業を始めたいと思っているので今回学んだポイントを活かしていきたい」と話していました。

小学生が交流を深めるレクリエーション大会

那須烏山市スポーツ少年団(大和勝夫本部長)による「那須烏山市小学生交流レクリエーション大会」が、2月17日(日)、烏山体育館で開かれ、市内のスポーツ少年団に所属する小学生など89人が汗を流しました。

当日は、所属団体や学年、男女の枠を越えた混合チームに分かれ、「ドッジボール」や市民運動会の種目にもなっている「出た目で勝負」、「人間輪投げ競走」が行われ、熱戦を展開しました。また、じゃんけん大会も行われ、子どもたちにお菓子が贈られました。



熱い戦いが繰り広げられたドッジボール。

シリーズ 市の文化財 第94回

市指定有形文化財(建造物)

あんらくじさんもん しぎやくもん
安楽寺山門(四脚門)

つげたりむな ふだ
附 棟札1枚(田野倉)



宝永元年(1704)12月、安楽寺第24代住職頼専の発願で、茂木領内衆で大工の儀兵衛他4名により建立されました。

建築当初は茅葺きでしたが、石葺き、昭和10年(1935)に瓦葺きと変わり、現在は茅葺き様銅板葺きです。屋根の下に見える垂木や野地板などの一部を除きすべて檜材が使われており、阿吽の獅子頭、牡丹と梅(一部欠損)、双龍、鳳凰などが彫刻されています。補修されているため、一部は補修時の木材が使われていますが、大半が建築当初の木材で、江戸中期の建築技法をよく伝える貴重な建造物です。

子育て中のお母さんや働く女性が

生涯にわたる健康づくり学ぶ

市では、1月26日(土)、2月16日(土)に、「女性の健康講座」を保健福祉センターで開催しました。

これは、女性が抱える健康問題や更年期障害、女性のがんについて理解し、生涯にわたる健康づくりに関心を持ってもらうために開かれたもので、延べ29人が参加しました。

1月26日は、きうち産婦人科医院助産師の浅川まり子先生による「女性のからだところろ」～女性ホルモンと上手に付き合うポイント～や中医養生薬膳師の小鮎千文先生による「女性の一生と養生

について」の講話が行われ、参加者は、自分の身体や女性ホルモンについて理解を深めました。

2月16日は、バレエヨガインストラクターの飯塚弘美先生により「『バレエストレッチ』～骨盤と姿勢を意識してしなやかなBodyに～」と題し、バレエやヨガの動きを取り入れたエクササイズが行われました。参加者は、音楽に合わせて体幹を意識しながらエクササイズをし、硬くなった体をしっかりほぐしました。

参加した高坂明美さん(田野倉)は、「女性のホルモンバランスや



浅川先生による女性ホルモンについての講話。

更年期について知り、とてもいい心構えを持てた。また、血を作る食材などを学ぶことができただので、今後の生活に活かしたい」と話していました。

平成31年 4月1日から 市役所の組織・業務の見直しを行います

■組織再編

「環境課」を「まちづくり課」に、「文化振興課」を「生涯学習課」に統合し、15課局へ再編します。

■事務の移管

・男女共同参画に関する事務を「まちづくり課」から「生涯学習課」へ移管します。
・人権・更生保護・市民相談に関する事務を「まちづくり課」から「市民課」へ移管します。

・ふるさと大使に関する事務を「総務課」から「まちづくり課」へ移管します。

・結婚相談所および結婚推進員に関する事務を「生涯学習課」から「こども課」へ移管します。

■南那須庁舎市民課窓口業務の見直し

税証明書の発行業務が無くなります。4月からは烏山庁舎税務課をご利用ください。

・ふるさと大使に関する事務を「総務課」から「まちづくり課」へ移管します。

・結婚相談所および結婚推進員に関する事務を「生涯学習課」から「こども課」へ移管します。

■窓口延長の見直し

毎週火曜日に行っていた南那須庁舎の窓口延長は、3月末をもって終了します。4月からは、毎週木曜日(午後5時15分～7時)に烏山庁舎(市民課 税務課・会計課)、保健福祉センター(健康福祉課・こども課)で行います。

ジオパーク構想ガイド養成講座 築城600年を迎えた烏山城を学ぶ

那須烏山ジオパーク構想推進協議会による、「那須烏山ジオパーク構想ガイド養成講座」が2月9日(土)、16日(土)に開かれました。

講座は、築城600年を迎えたジオサイト「烏山城」をテーマに行われ、延べ31人が参加しました。

9日は、烏山公民館で市文化振興課学芸員による講座が行われ、烏山城の歴史やガイドをするにあたってのポイントを学びました。

16日は、現地見学として実際に烏山城跡を見学し、本丸や古本丸、西城、中城などにある石垣や礎石、土塁について学びました。参加した烏山高2年佐藤漢さん



烏山城の歴史を学ぶ参加者。

(興野)は、「烏山城を楽しく詳しく知ることができたのでよかった。自分もガイドになり案内ができればと思う」と話していました。

女性団体連絡協議会 市政懇談会

地域住民の様々な意見を市政に反映させる市民参加の場として、那須烏山市女性団体連絡協議会(川村真理子会長)主催による「市政懇談会」が、2月8日(金)、烏山公民館で開かれ、川俣純子市長や國井豊副市長、田代和義教育長、市生涯学習課長が参加しました。

懇談会では、「道路改修」や「まちのこし」などについて意見が出され、それぞれの意見に対し、川俣市長が市の考え方や今後の取り組みなどを説明しました。



在宅医療のあれこれ Part 1 1

認知症は、65歳以上なら10人に1人、85歳以上なら4人に1人、95歳以上なら2人に1人の割合で発症すると言われています。つまり、認知症の発症リスクは年齢を重ねるごとに高まっていくということです。南那須圏域では高齢化率が約35%となり高齢化と認知症は地域の重要な課題になっています。

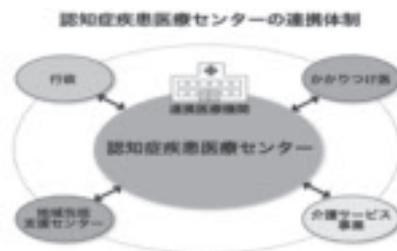
烏山台病院は認知症疾患医療センターを県内でもいち早く開設し、最前線で認知症の専門医療を提供し地域に貢献しています。

認知症は、治療につながるまでの時期が大切であり、まずは「早期発見」がとても重要になります。「1年前と比べて物忘れが増えたかな?」と思うようになったら、一度かかりつけ医に相談することをお勧めします。また、早期発見のためには周囲の人の気づきも大切です。「同じことを何度も言ったり、聞いたりする」、「すぐ前のことを忘れてしまう」など小さな事ですが、このようなことが認知症の始まりです。

認知症が進行すると今まで当たり前にかできたことができなくなり、日常生活において介護が必要となります。繰り返しになりますが、認知症は進行する前の「早期発見」と「早期治療」が重要になります。

認知症の症状に気づく一方で、本人には受診を勧めにくいという事情もあると思います。本人は、認知症の不安を人一倍感じています。まずは、不安に寄り添いながら「年齢を重ねるとみんな認知症になりやすくなるよ」、「認知症の予防のために元気なうちに一度、病院で検査をしてみたら?」と優しく声をかけてみてください。

認知症という病気は、単なる物忘れの病気に収まらず、日常生活全般にも影響を与える病気です。お互いに助け合い連携して当事者を支えていくことが大切です。お困りの際は、かかりつけ医・認知症サポート医(※)・烏山台病院認知症疾患医療センターにお気軽にご相談ください。※認知症サポート医とは、認知症の人やその疑いのある人が、早期から地域の中で必要な医療や介護につなげることができるよう、案内役やパイプ役を担う医師のことです。



烏山台病院認知症疾患医療センター ☎0287-82-0051

消費者コラム②4

消費者ほっと♥らいふナビ

春は進学や就職、転勤などに伴い一人暮らしをはじめると、新しい環境で生活を始める学生や社会人が多くなる季節です。新生活に発生しやすいトラブルや事故を防止するために、以下の点に注意して、安全な新生活をスタートしましょう。

●家電製品は取扱説明書をしっかり読もう!

使い慣れていない家電製品は、まず正しい使い方を理解しましょう。使い方を誤ると、発火や破裂などの事故につながることもあります。

●中古品は製造年や保証の確認を忘れずに

家電製品本体だけでなくコード・ACアダプター類などにもキズや破損がないか確認しましょう。古い製品は、経年劣化で事故が起きることもあります。

●家具の組み立ては正しい手順で安全に

2人で組み立てるように記載されている家具を、1人で無理に行うとケガをすることもあります。正しく組み立てないと使用しているうちに破損することもあります。

●部屋の設備の安全確認を

賃貸住宅の扉や戸棚、照明などの据付家具や設備の不具合に気づいたら、貸主や管理会社へすぐ連絡をしましょう。そのまま放置していると、経年劣化による破損や落下でケガをすることもあります。

●契約するかどうかの判断は慎重に

迷ったら契約しないことも大切です。高額な契約は、内容を十分に確認し、周りの人に相談しましょう。

●ローン(借金)はよく考えて

学生ローンで借金をしてでも契約を勧めるような悪質事業者もいます。そうした勧誘は直ちに断りましょう。「必ずもうかる」ということはありません。

●インターネット通販は事業者・内容を事前にチェック

ネット通販は手軽で便利でも、「商品が届かない」、「定期購入になっていた」といったトラブルに遭うこともあります。契約内容や事業者の情報などを事前によく確認しましょう。

●知らない人のSNS情報は確認をしっかりと

「SNSで知り合った人」の情報やSNSの書き込みが被害のきっかけになることもあります。SNSでのやり取りをうのみにしてはいけません。

那須烏山市消費生活センター(烏山庁舎1階、商工観光課内)

【専用電話番号】0287-83-1014

【受付時間】平日9:00~12:00、13:00~16:30

※土・日曜日及び祝日は「消費者ホットライン☎188(局番なし)」へご相談ください。

那須烏山の食育を考えよう

鳥高生が給食の献立を考案

1月25日(金)、鳥山高校の1年生が献立を考案した給食が市内の全小・中学校で提供されました。

これは、同校の地域学習「鳥山学」のプログラム「那須烏山の食育を考えよう」の一環で行われたものです。

献立は、大根や人参、昆布などが入ったおでん、ほうれん草ともやしののりあえ、鶏肉のバジル焼きなど。寒い季節に風邪をひかないよう、栄養があり体が温まる献立となっており、また、食材も地元の物が使われ地

産地消にもこだわったメニューが考案されました。

当日は、同校1年生7人が鳥山中と南那須中を訪問。献立を考えるにあたりこだわったことや、何をコンセプトに考案したかなどの説明を行い、その後、一緒に給食を味わいました。

鳥山高1年の森島琉生さん(旭2丁目)は、「栄養バランスを考えることが難しかった。食育をとおして地元のおいしい食材を知ってもらいたい」と話していました。

鳥山中3年の八田温樹さん



鳥山中で献立紹介をする鳥山高の生徒。

(中央1丁目)は、「地元の食材を使ったものを食べることはとてもいいことだと思う。今回の給食をとおして食育に興味を持つことができた」と話していました。



化石について発表する児童。

自分が住んでるまちを知ろう！ ジオパーク学習発表会

1月24日(木)、荒川小学校で同校4年生による「那須烏山について知ろう」学習発表会」が行われました。

これは、総合的な学習の時間にジオパーク構想ガイドによる現地見学やグループでの学習を行い、その成果を発表するものです。

当日は、児童がシモツケコウ

！

ジオパーク学習発表会

ホネや化石、鳥山和紙などについてガイドを前に発表しました。発表をした阿久津知香さん(八ヶ代)は、「緊張したけれど練習どおりに発表できた。市のいろいろなジオサイトのことを知れたのでよかった。大金クジラが本当の名前ではないということが一番印象に残っている」と話していました。

これは、総合的な学習の時間にジオパーク構想ガイドによる現地見学やグループでの学習を行い、その成果を発表するものです。

当日は、児童がシモツケコウ



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112

大木須の堀江タケさん

満100歳おめでとうじいじがいます

大木須の堀江タケさんが、2月20日(木)、満100歳を迎えました。

当日は、川俣純子市長から花束などが手渡され、家族や施設の職員に囲まれながら100歳を祝いました。

堀江さんは、おしゃべりを楽しんで折り紙や塗り絵、オセロなどのゲームをしたりすることが好きで、現在は市内の介護施設でのんびりと過ごしています。



家族や川俣市長に祝われる堀江さん。

三味線や浄瑠璃を披露 いづも常磐津教室発表会

烏山あげ保存会による「第8回いづも常磐津教室発表会」が、1月27日(日)、烏山公民館で開かれ、同教室に通う小・中学生や高校生、保護者など9人が、地域住民の見守る中、日頃の練習の成果を発表しました。

同教室は、文化庁の伝統文化親子教室事業の助成を受け、本市出身の常磐津紫摩さんの指導のもと、地域の子どもたちを中心に開かれているもので、山あげ祭や様々なイベントなどへも出演しています。

当日は、三味線によるアニメソング「サザエさん」や「さらさらくら」・山あげ祭の演目でもある浄瑠璃の「将門」や「戻



子どもたちが日頃の練習の成果を披露。

橋」など6曲を披露したほか、新たな試みとして、烏山高校「三味線部(仮)」により、三味線とフルートの協演で「365日の紙飛行機」が演奏されました。

同保存会芸能部会会員(常磐津)で、県文化財保護審議会委員も務めている齊藤弘江さんから「今まで以上に感動させていただいた。難しい技法が多い曲でありながらも一音一音がきれいに出来ていた。また、多くの担い手が育成されてきており、本当に心強く思っている。この中から、指導者としての後継者が出てくることも期待できるのではないかと思っている」と講師がありました。また、発表をした烏山小6年長谷川岬音さん(南1丁目)は、「緊張して間違えてしまったけれど、良い経験になった。難しいところは家でも練習してこれからもっと上達したい」と話していました。

◇
いづも常磐津教室では、生徒を募集しています。詳しくは、常磐津紫摩さん(☎090-4023-9525)までお問い合わせください。

烏山城跡見学会

市では、烏山城跡の普段あまり行くことのない場所を知ってもらおうと、2月2日(土)に「烏山城見学会～ちょっと奥まで行ってみよう!～」を開催しました。

当日は、市内外から約40人が参加。七曲口から登城し、西城・中城をメインに古本丸、本丸へと当時の状況や発掘現場の状況など文化振興課学芸員のガイドにより、あまり知られていない烏山城跡を満喫しました。

宇都宮市から参加した鈴木康夫さんは、「今回で4度目となるが、奥まで行ったのは初めてで、とても参考になった。全国色々な城跡を見てきたが、烏山城跡は全国でもトップクラスの素晴らしい山城だ」と話していました。



学芸員による発掘調査中の中城の説明。

ちよっと奥まで行ってみよう!



鬼面に向かって矢を放つ鳴弦。

1年の無病息災を願う 八雲神社節分行事「追儼祭」

2月3日(日)、八雲神社で恒例の節分行事「追儼祭」が行われ、境内は一年の無病息災や福を願う大勢の参拝客でにぎわいました。

「追儼」とは、悪い鬼や疫病などの厄を払い、福を迎える儀式で、同神社の年間行事の1つです。毎年、その年の山あげ祭の当番町が中心となって行われています。今年、「鍛冶町」によって行事が仕

切られました。当日は、厄除けや開運祈願などの神事、鬼面に向かって矢を放つ鳴弦が行われました。その後、今年の年男女らによるお菓子やおひねりなどの縁起物をまく「がらまき」が行われ、参拝客は福を授かろうと懸命に手を伸ばしていました。

お知らせ

赤ちゃん名 (保護者)住 所
糸井 こうめ(徳雄・由起)小白井
盤野 快成(崇人・麻衣)滝田
廣田 沙咲(寛人・沙織)神長
小池 夢奈(達也・夏奈)南一丁目
下重 祈千愛(剛・摩理愛)神長
川田 周慈(純・博枝)曲畑
※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第35回栃木県シニア大会・第24回関東シニア大会栃木県予選会(ソフトボール) (10月14日(日)、21日(日)、11月4日(日)、粟野球場他)▽準優勝・南那須シニア

●第12回北総警林少年柔道学年別・体重別選手権大会 (12月24日(日)、栃木県武道館)▽小学6年生女子40kg超級▽第3位・高野由奈(習励館大橋道場)アスカル幸手)

●第17回北葛飾郡空手道大会 (1月27日(日)、アスカル幸手)▽小学4年男子組手▽準優勝・寺澤聖心(南那須空手道)

●第1回足利尊氏カップ空手道選手権大会 (1月13日(日)、足利市民体育館)

「小学3・4年女子組手」▽優勝・荒井萌維(白雲会空手道)▽第3位・小森陽望(白雲会空手道) 「小学3年男子組手」▽第3位・伊澤瑛太(白雲会空手道) 「小学4年男子組手」▽準優勝・生魚凱大(白雲会空手道)

寄附

■ふるさと応援寄附金
江口佳行様(千葉県松戸市)から1万円、高野和彦様(北海道札幌市)から10万円、匿名希望者様3人から計5万円が本市に寄附されました。



又村先生による講演。

将来のために今後の準備を考える 障がいのある子の家族のための教室

2月17日(日)、那須烏山市心身障害児父母の会(菊池喜平会長)により「平成30年度家族教室」が大和久福社会で開かれ、関係者など約100人が参加しました。

当日は、手をつなぐ育成会連合会政策センター委員の又村あおいさんにより「障がいのある子の家族が知っておきたい～『親なきあと』『親あるあいだの準備～』」の講演が行われました。

講演では、福祉サービスや制度利用などの現状、成年後見制度の概要、将来のために今からしておくべきことなどが紹介されました。

おわびと訂正

2月号10ページで、「開講式」とあるのは、正しくは「閉講式」です。おわびし訂正いたします。

編集後記



○今月号では、「成年年齢引き下げで変わることに、変わらないこと」として、消費者トラブルについて特集しました。巻き込まれやすい消費者トラブルとして4つの事例を挙げましたが、特にネット通販トラブルが身近なもので気を付けなければならぬと感じました。写真と違うものが届いて、業者に連絡しても返事が来ないのは怖いですね…。トラブルに遭わないためにも、取り扱っている業者やレビューなどをよく見てから購入したいと思います。でももし、私だけでなく、みなさんも引っかけってしまったら市商工観光課または、消費者ホットライン「188(いやや)」に電話しましょう！☎

○3月の下旬には桜も咲き始めますね。今年も市内のお花見スポットにいっぱい写真を撮りに行きたいです。みなさん、隠れた名スポットがあったら教えてください！また、去年お花見ができなかったため、今年こそはと楽しみにしています。美味しいものを食べながらお花見ってなんかいいですよね!!! (笑)「幸せ」って感じがします。桜を見ながらお肉とお寿司とお団子が食べたいな…☺

ほっとニュース!

滝田本郷いきいきクラブ お助け隊が草刈りで環境整備

2月11日(月・祝)、滝田本郷いきいきクラブお助け隊(高徳宗光会長)により、滝田本郷市宮住宅周辺の環境整備が行われました。

当日は、約20人が「できる時」「できる人で」をモットーに集まり、草刈りなどの環境整備を行いました。

住民からは、「これだけの人数が集まり環境整備をしてくれて大変ありがたい」と感謝の声があがりました。



草刈りをするお助け隊のみなさん。

Information



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

2019.2.1現在
()対前月比

人口 25,546(-58)

男 12,693 女 12,853

出生 7 死亡 47

転入 43 転出 61

世帯数 9,359

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

★一般図書★

『メモの魔力』 前田 裕二
『自分を動かす習慣』 張替 一真
『もっと言うてはいけない』 橋 玲
『リラクソスのレッスン』 鴻上 尚史
『作家のおしごと』 五木 寛之
『ニムロッド』 上田 岳弘
『1R1分34秒』 町屋 良平
『木曜日の子ども』 重松 清
『まつらひ』 村山 由佳

★児童図書★

『よのなかルールブック』 高濱 正伸
『月のサイエンス』 藤子・F・不二雄
『旅からわかる江戸時代 1・2・3』
深光 富士男
『電気・ガスはどこから来るのか?』
江田 健二

『おしえておしえてねむりかた』 アナ カン
『いただきますレストラン』 ひだの かな代
『ちよっとだけちよっとだけ』 きむら ゆういち
『こぶたのタミーはじめてのえんそく』 かわの むつみ

★CD★

『POP VIRUS』 星野 源
『ANTI ANTI GENERATION』 RADWIMPS
『Thanks Two you』 タッキー&翼
『Life is going on and on』 MISIA
『カミカゼ』 エミネム
『ジャパン・ベスト』 マライア・キャリー

文芸コーナー★

俳句

都会っ子バケツの氷踏んでみる

古内 晴代(金井)

大寒に身をかくしたる朝日かな

塩坂美枝子(南大和久)

牛見ゆと幼子の声初電車

柳 つしま(中央)

立春や整形外科の混み具合

平澤 房子(金井)

川柳

学び舎へ白い息吐くランドセル

小堀 翠泉(中央)

大好きな歌う楽しさ老い知らず

杉山幸栄子(八ヶ代)

若夫婦迎えて暮らす楽隠居

萩原 宣子(中央)

野次馬もオープンセルに華を添え

早津 悦子(野上)

短歌

耳遠き吾が語らいを聞く君も耳に手を当て声

吉澤 紅月(南)

集めおり

川俣登志子(旭)

部屋中にギャラリーの如く飾りたる手芸品あ

鈴木 豊(谷浅見)

また貰い手もなく

須田 孝子(城東)

日記帳ありのままをと思えども老いの証か話

鈴木 豊(谷浅見)

題の乏し

寒空に干し芋切り干し出来上がりおやつに煮

物に楽しみ増える

須田 孝子(城東)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
(〒322-1069 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

高校生、社会人、シニア英会話 & 英検

- ◎ 1~4月 無料体験レッスンがあります。
- ◎ 4/20まで入学金0円、授業料5,000円~6,000円(税別)
- ◎ 初心者から高いレベルの方まで学べます。
- ◎ 英会話講師は **ダーク・ブレイス** です。(日本語も分かります)
- ◎ 英検担当はブレイス 恵美子です。(英会話受講生対象)

☎ 那須烏山市金井1-5-16 TEL0287-82-3770 ☎

ECC 烏山教室

英語・英会話・英検 / 算数・数学 / (3才~中3)

ECC 烏山教室

- ◎ 1~4月 無料体験レッスンがあります。
- ◎ 2019年度・新規募集は **3才児から小学3年生**までです。
- ◎ インスタグラム → ecckarasuyama をご覧ください。
- ◎ 講師 **ダーク・ブレイス** ブレイス 恵美子

☎ 那須烏山市金井1-5-16
(烏山みどり幼稚園・阿久津クリニックさんの近く)
TEL0287-82-3770・090-4204-7540(恵美子)

シリーズ 烏山高校ってこんなところ！～地域連携活動編⑪～

烏山学・烏山学+（プラス）全体発表会

1月16日(木)に、烏山高校体育館で「烏山学・烏山学+（プラス）全体発表会」が開催されました。全体発表会では、昨年の10月25日(木)に実施した「烏山学フィールドワーク」を通して学んだことをまとめ、プレゼンテーションを行いました。また、スライドショーによる発表だけでなく、制作したポスターを掲示したり、模型を展示したりとプログラムごとに工夫して発表を行いました。

他校高校生や、県立高校教員、保護者、市役所職員、来賓など100名を超える人々にご参加いただいたことで、生徒にとって学んだことの意義を改めて実感できた一日になりました。



生徒の声 1年 小貫 琴美さん (志鳥)

プログラム「みんなにやさしいまちづくりを考えよう」で学んだことについて発表を行いました。フィールドワークでは、烏山の町内を車いすに乗ったり、高齢者体験の器具を身につけたりしながら探索しました。普段生活していて気にしていなかった段差や溝が、人によっては非常に危険なものであることに気づくことができました。

烏山学全体発表会では、大勢の前で発表することに緊張しましたが、烏山学をとおして学んだことを伝えることができました。烏山学をとおして意識するようになった、町の中にあるちょっとした段差や溝の危険性について、一人でも多くの人に伝わって来ていたらいいと思います。



大金クジラの肋骨。

中金クジラ発見の地
内陸の中山間地に位置する那須烏山ですが、以前は海だったという話を聞いたことはあるでしょうか。そういわれる理由の1つとして、市内でクジラの化石が発見されたことが挙げられます。

クジラの化石は、大金駅付近の荒川右岸沿いで道路のバイパス工事に発見されました。その後調査を行った結果、第三期中新世、荒川層群大金層(約1

200万年前)の時代にあたり、ヒゲクジラの仲間であることが判明しました。クジラの化石は地名から「大金クジラ」と呼ばれ、現在、レプリカが栃木県立博物館に展示されています。

大金クジラが発見された荒川層群は、貝化石を中心に大量の化石が集積した地層が特徴で、現在でも、海だった時代がわかるジオサイトとして多くの小・中学校の野外活動などで活用されています。

那須烏山ジオパーク構想だより ⑬

「見どころ紹介」